

アカハナワラビ

Botrychium nipponicum Makino

兵庫県ランク… B

環境省ランク… ー

■ 県内分布

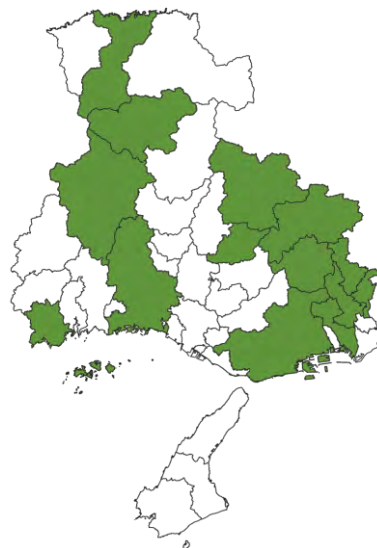
神戸市、西宮市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町、西脇市、姫路市、赤穂市、宍粟市、養父市、香美町、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

本州(宮城県以南)、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

社寺などで、新たに広範囲で自生地が確認された。2020年版でAランクからBランクに変更。ただし、シカに食べられている場所がある。

■ 保護上の留意点

明るい林床を維持することが重要であり、シカの採食による影響への対応も必要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

山地の明るい林下に生じる冬緑性シダ。孢子葉は孢子散布後に倒れる。冬に赤くなる栄養葉は春には緑色に戻る。葉の表では、葉脈の沿いに白いかすり模様が入る傾向がある。